

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	大日向地区 集落再熟事業
事業主体 (連絡先)	大日向ニンニク生産組合 (生坂村役場 健康福祉課 0263-69-3500)
事業区分	(6) イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,211,144 円 (うち支援金: 824,000 円)

事業内容

大日向地区は、農業の担い手不足や耕作放棄地の増加等から、地域農業の衰退が課題であったことから、定住就農者の受け入れや地区で提供できる農作物の特産化を目指し、農業の活性化に向けた取り組みを進めていくこととしました。

本事業では、ニンニク栽培や黒ニンニクの加工などを通じて、地域の特産となる農作物の掘り起しや商品化に向けた、供給体制の整備を行いました。

- 地区におけるニンニク栽培、加工研究
- 黒ニンニク加工施設の整備



【ニンニク収穫作業】

【目標・ねらい】

- ①地域農業の活性化
- ②地域での作物栽培や供給体制の確立による農作物の特産化
- ③地域協働の取り組みを通じた地域交流の促進

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

当事業では、地域でのニンニク栽培、また農地再生事業を通じて地区の遊休荒廃地の解消や産業振興の推進を図ることができました。

地域に加工施設を整備することで、安定した供給体制の確保を図ることが出来ました。

また、生産組合を中心に住民が親睦を深めながら、取り組みを行うことで、地域の活性化につながりました。

※自己評価【B】

【理由】

加工にあたって、製品の一部で、一定の成果があがらず、品質向上に向けた取り組みが必要

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

加工にあたっては、乾燥工程で不備もあり、黒にんにくの熟成で良好でないものも、あったため、今後、品質向上に向けた研究、検討を行いながら、販路確保の確立に向けた取り組みを進めていきたいと考えています。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある